

農産物價の下落、開買の激減、税金旋風と農家の経済は日に苦しくなつていく、どうしたらよいか、どこからひきしめたらよいか、どう作付轉換したらよいか等々と右往左往する前に、先ずわが家の経済の基本から確立することが肝要である。一年の収入はいくらか？金には變動あつても、米麥等の收量には大した變動はないから、金でなしに米麥何俵で統計をとるようにし、支出も米麥に換算してやれば大体の見當はつく。

先ず、記録統計を明かにする事である。收穫の記録も統計もやらす、現金支出の出納簿もつけずに、苦しい苦しいやりきれない、やれたまらんと毎日こぼしているような人間は一生貧乏するにきまつている。

二宮尊徳先生は入門する弟子には先ずその家の田畑反別から一年收支の平均を尋ねて返事のできぬ者は徹底的に叱りつけた。この基本調査が天分調査である。わが家の天分を明



### わが家の経済から



第11号  
發行所 郡田民館  
愛知縣額所  
幸田村公所  
岡崎印刷所  
岡崎活版所  
岡崎市龍田町五一

### 完納御禮

昭和二十五年産米供出完納村民各位の理解ある御協力と御盡力により供出數量  
一九五六〇俵  
一月十九日を以て完納できましたことを厚く御禮申し上げます。

キヨウマイカンスイノ  
ゴロオクヲシヤス  
チジ  
(知事禮電)

らかにせずしては、わが家の生活の分度定まらない。一枚一枚の田畑山林について年收の統計記録を行い全家族の生活費の統計を明らかにしこれを一覧表にし、グラフにして家族の毎日に、つくと處にはつておけば一家の人の反省と相談が自ら行われるようになる。そこから年計画三年計画五年計画が生まれ、希望のある耐乏生活が可能となつて一家は明るい前途の中に楽しく朗らかに一日一日を努力してゆける。

### ●就學のお知らせ

學務課  
來る四月一日就學の始期に達する子女は左の通りです。學校教育法施行規則第三十二條によりそれぞれ御通知申し上げますから入學届に住所氏名、生年月日記入捺印の上小學校長宛届出て下さい。

昭和十九年四月二日生れより  
昭和二十年四月一日生れまで

### 昭和二十六年度 就學子女數

一月末現在

支所名	子數		學校別
	男	女	
長久保	二二	二九	坂崎校 53
大草	二五	二七	幸田小學校 142
北田	一三	一六	
新田	一七	二一	
鶴田	一七	二一	
岩落	一七	二一	
萩田	三九	三七	萩谷校 51
里谷	二	六	
海谷	二	六	
計	二二五	二二〇	深溝校 64



### 納税者の皆様へ

財務課

昭和二十五年度はシャッブ税制便節團の報告に基づいた廣汎な税制改革で地方税もまた大巾な改正が行われ、納税者の負擔も重く、しかも一年分の税金を僅か半年の間に納めるという全く税金に追われた忙しい年であつたが、各意の熱意により、完納に今一息というところで、何卒三月までには完納願いたいと思う。

二月末徴收の固定資産税と償却資産税で一應本年度分の地方税も終ります。

二十六年度の地方税(村税)も大体減額されないと思われるから、今から心がけて納税準備貯金等を実施して、村財政の円滑な運営に格段の御協力を願ひする次第です。

左に月別納期を参考までに

昭和二十六年地方税納期表

納期	課税対象
四月末日	固定資産税 第一期分
五月	自轉車、荷車、犬税
六月	固定資産税 第二期分
七月	固定資産税 第三期分
八月	固定資産税 第四期分
九月	村民税 第三期分
十一月	村民税 第四期分
十二月	固定資産税 第四期分



各學校だより

◎中學校だより

一、卒業生の動向

卒業予定数	三三	男	二	女	三三
就職希望者	二二	男	一	女	二二
進學志望者	一一	男	一	女	一一
家事従事者	一一	男	一	女	一一
その他	一一	男	一	女	一一

二、學藝會

二月三日、四日幸田座にて

◎小學校だより

一、ピアノ開鍵式

一月一日 坂崎小學校

一月十九日 深溝小學校

二月二十七日 幸田小學校

三、村政公聴會

一月十八日 荻谷小學校

本村第二回の村政をきく會を荻谷社會學級で開催

(一回は昨年十月二十三日東部公民館で)

足立村長を始め各課長五名出席してパネルディスカッション(陪席討論)により盛に討議を行った。

◎青年團だより

一月七日 産業振興大會(公民館で)

一月十五日 卓球大會(中學校で)

○機關誌「牛歩」發刊 大草分團

(公民館だより)

◎榮養料理指導講座

公民館厚生部主催の下に婦人會、青年團協賛で各會場何れも數十名の出席で盛況を極め講師岡崎榮養係長並に鶴田榮養士を中心に學理と實際兩方面に至り終日熱心に研究が行われ有意義に終了した。

次にその料理法の一、二を紹介しましょう。

一、岩たまご

茹でた卵を白みと黄みに分け、白みは細かく切る、卵鉢に黄みを入れてすりつぶし砂糖と塩で味付した處で椎茸の糸切を加えてねり、白みをまぜて布巾の上に平たくのべし、薄苦巻脂を作るようにくるくと巻き布巾に包んだまゝ蒸す。

二、しのだ昆布巻

油揚げの廣さに昆布を切り油揚げの上にしておくると巻き、干瓢で結び最初煮出汁と砂糖で軟く煮込み次に醬油を加えて更に煮上げ二つに切る

三、から揚

長芋を摺鉢に卸し入れ豆腐は水をきつて加え泡立器でよくかきまぜこの中へ細く切つた人蔘蓮根の薄く小口から切つたのと水にもどした鰯を細くきつて入れ、メリケン粉を加えてかきまぜ油であげる、大根卸しと生姜おろしを添える。



納税徴收 團體の指定

庶務課

納税奨励金交付規定第二條による村長の依頼する納税徴收團體並びに徴收區域を左の通り定める。(昭和二十五年十一月十八日設定)

團體名	徴收區域	代表者
長嶺部落	長嶺一圓	主事
久保田全	久保田全	全
坂崎全	坂崎全	全
大草全	大草全	全
高力全	高力全	全
北麓田全	北麓田全	全
新田全	新田全	全
鷺田全	鷺田全	全
岩崎全	岩崎(社宅を除く)全	全
横落全	横落(社宅を除く)全	全
荻谷全	荻谷(社宅を除く)全	全
幸田全	幸田一圓	全
里全	里全	全
海谷全	海谷全	全
市場全	市場全	全
新光レイヨン	會社、工場、市場、岩崎、横落、工場長	幸田工場

○擧つて貯金、揃つて納税  
 ○再建は命がけ、納税は心がけ  
 ○セツセツと働き、サツサと納税  
 ○働いてためて納めて身は樂し  
 ○納税するなら組合貯金、何時の間にかやら義務がすむ。

定期結核 豫防接種の實施

我が國の結核死亡数は歐米諸國の五乃至六倍の多きに昇り國民死亡の第一位を占めており愛知縣の結核患者率は約壹萬參千人を算し其の結核死亡者には一七・二四%を數へ全國第十二位にある現況であります。此れに於ける及ぶ經濟的損失は鑑み速に結核を減少するため定期結核豫防接種を大正十年一月一日より昭和二十五年六月三十日迄に出生した者及結核患者家族を対象として實施致しすから漏れなく接種を受けられたい

一、接種醫師 村内醫師 及保健所醫師  
 一、接種量 ツベルクリン 共〇・〇。

一、費用 全額幸田村費負擔  
 一、接種を行なわなくては居る者  
 2.1. 現在結核にかゝつて居る者  
 本年一月以降にBCG接種した者  
 3. 健康を害し發熱して居る者  
 4. 惡質の皮膚病にかゝつて居る者  
 一、注意 接種を受ける前日必ず入浴して皮膚を清潔にしておく事

人に好かれる

見えずくようなオベツカをいわぬ柄にもないエラ相なダボラを吹かぬ  
 突きさすような皮肉はいわぬ  
 智慧を鼻にかけ知つたか振をせぬ  
 これ見よがしにナリを飾らぬ  
 浮かな、時でも苦りきつた顔をせぬ  
 煮えきらぬ生返事をせぬ  
 慶びより心配事に余計同情する心持



# 二十六年年度の養蠶施策

最近養蠶の好景気で飼育熱も高まり同慶に堪えない。ここでお互いに眞剣にがんばれば相當の成績があることと信ずる。かつて全盛期には三萬八千貫の收購実績をもつていたが年々縮少し桑園は荒れ果て飼育法も粗放に流れ三千貫を下廻るといふ惨さである。しかし今や食糧事情も緩和され一方輸入食糧の見通しも明るくなるにつれ早くも農山村には深刻な金詰り状態に拍車を加えられて来た。そこで昨年末現在の農業經營では困難となり村當局では興業對策審議會が催された。その一方法として現在桑園の七倍半を即ち八十七町九反歩の増植がある。しかし一方應急的増産としてたまたま村内の實情から考へられる技術的對策としては

- 一、桑園土壤の改良と地力の増進
  - 二、稚蠶共同飼育の徹底
  - 三、硬化病及び蠶微病の豫防驅除の三面を取り上げると共に
  - 四、春蠶の早期掃立の勵行と上簇改良の徹底を併せ重点的に
- 指導して目標完遂に盡力したいと思ふ結果から見ても二五%の増産實質は著しい向上で生糸量各蠶期平均は前年に對し一〇%の成績を示し結局三五%の増産疑いないと思ふ。これ等施策の實施については既に体験の事實で今更多言を要しないが、

現實には全面的實施は容易でないで飼育者の理解と努力が先決問題で我々もまた信頼に答えなければならぬと感ずる。

- 次に施策の概要を申しのべれば
- 一、桑園土壤の改良と地力の増進について限られた桑園の増産は反當收量の増收以外に道がないので桑園能率増進に重点をおき土壤の酸度檢定を全面的に行い石灰の施用勵行と自給肥料(堆厩肥、糞糞液)の増産を奨める。
- 二、稚蠶共同飼育の徹底は飼育技術の改善飼育法の統一により作柄の安定優良蠶の安値生産等も殆んど解決が望めるので全面的普及を考へていく助成の方途もあり。
- 三、硬化病と蠶微病の防除については消毒薬剤の共同購入噴霧器の設置を計画し防除態勢を整えていく。
- 四、上簇改良については養蠶最後の仕上げで蠶の價值を決定する大問題であるが存外なおさりの實情である改良蠶回轉の大量購入を計画して村費補助もあり上簇改良にベストを拂う方針である。

——養蠶農業協同組合——



## 主要肥料含有成分量 吸収率 有効三要素量

肥料名	含有成分量(%)			吸収率(%)			有効三要素量(%)		
	窒素	磷酸	加里	窒素	磷酸	加里	窒素	磷酸	加里
堆肥	5.00	2.50	5.00	3.00	1.50	6.00	1.50	3.00	3.00
厩肥	4.00	2.00	4.00	3.00	1.50	6.00	1.50	3.00	2.40
人糞尿	5.00	1.00	2.70	6.00	1.00	6.00	3.00	1.50	1.62
鶏糞	2.00	2.00	1.00	3.00	1.00	6.00	8.00	2.50	7.00
紫雲英	3.50	1.00	2.00	3.00	1.50	6.00	1.00	1.50	2.00
青刈大豆	5.00	1.00	4.00	3.00	1.50	6.00	1.50	1.50	2.40
野草	5.00	1.00	3.00	2.00	1.50	6.00	1.00	1.50	1.80
蠶渣	1.50	2.00	1.00	3.50	1.50	6.00	5.50	4.50	6.20
稻藁	6.00	1.00	7.00	1.50	1.50	6.00	9.00	1.50	4.00
海泥	2.00	2.00	5.00	2.00	1.00	3.00	3.00	3.00	1.50
草木灰	—	2.00	4.50	—	2.00	6.00	—	4.00	2.70
大豆油粕	6.20	1.00	1.50	5.00	1.50	6.00	3.10	1.50	9.00
植物油粕	5.30	2.00	1.00	5.00	1.50	6.00	2.60	3.00	6.00
綿粕	8.70	4.00	—	5.50	1.00	—	4.70	4.00	—
鯨粕	9.70	4.00	—	5.50	1.00	—	5.30	4.00	—
硫安	10.80	—	—	6.50	—	—	3.50	—	—
石灰窒素	10.00	—	—	6.50	—	—	3.00	—	—
過磷酸石灰	—	16.00	—	—	—	—	—	—	—
熔成燐肥	—	10.00	—	—	—	—	—	—	—
硫酸加里	—	—	4.80	—	—	—	—	—	—
硫酸加里	—	—	4.00	—	—	—	—	—	—
硫酸加里	—	—	4.00	—	—	—	—	—	—
尿素肥料	4.00	—	—	6.00	—	—	—	—	—
固形肥料	5.00	2.00	1.50	7.80	2.50	6.00	3.90	5.70	9.00
硝安	3.00	—	—	6.50	—	—	3.50	—	—

●成人者公示

(社會教育係)

爽かな「朝空」に旭旗へんぼんと  
願える輝かしい新生日本第六の初春  
十五日「成人の日」村をあげて心か  
ら百七十名の成年を祝福した。  
國家は皆さんに公民権をゆるし自  
分の代表を村會から國會にまで送る  
ことができ、國家は今日から皆さん

のものとなるのです。社會は皆さん  
に煙草をのむことをとがめず、酒を  
飲むことを叱らず、戀することを干  
渉しないのです。公の立場に自分の  
意見を主張し、自己の正しい権利を  
要求し、責任をすべてに背負う一個  
獨立の人格者となつたのであります  
皆さん成人になつた完成のお祝いで  
なく、  
今日から新時代への成人になろう

と新なる自覺の上に、  
向上努力の覺悟も新たに  
完成の希望にもえつゝ  
理想に向つて塵島立つ  
その門出のお祝いであります。  
皆さん、おめでと、文化日本の  
前途は明るく輝いています。世界恒  
久平和の火の柱たるべき平和日本の  
輪をよじ登る勇氣を百倍にしてふ  
るい立とうではありませんか。

成人者名簿

昭和六年生

Table listing names of graduates from the Meiji 6th year, organized by village (e.g., 長嶺, 久保田, 坂崎, 大草, 高力, 北鷲田, 新田, 鷲田, 岩期).

Table listing names of graduates from the Meiji 17th year, organized by village (e.g., 萩, 苜谷, 幸田, 甲, 海谷, 市場).

- 右公示する
昭和二十六年一月十五日
愛知縣額田郡幸田村社會教育委員長 足立草逸郎
一、精神的生命
二、遺傳的生命
三、教育的生命
四、經濟的生命
五、道德的生命
六、宗教的生命
七、事業的生命

記念講演
永年の生命を得よ
祝歌
「魁けて生甲斐残す梅の花」

郷土史料 その九 志賀生

青塚古墳調略記

青塚古墳(昭和五年三月内務省神社局考証課 大場新雄氏調)

一、所在地

三河國額田郡幸田村大字坂崎字青塚

二、墳丘の形状及内外の施設

本墳は明治四十三年破壊を加えられたるを以て墳丘の形状を甚しく崩れたりとも雖も前方後圓形たるは明瞭にして現存部長經約拾間前方幅約五間後圓部約七間半高約二間東南より西北に主軸を置く。滄の存在は現在不明なれとも古く後圓部に接して蓮池ありしという或圓部の跡ならんか。葦石並に墳輪樹物は存せり。内部は後圓部に石室あり今東南に開口せり。形状長方形を呈し、左右壁は粗雑な割石を以て積み且つ其間粘土を充填し、前後は大形の平石を以て閉ち同様な物數片を載せて蓋とす底部には左右壁積石と同様割石を敷く、石材は附近に産出する花崗岩を使用し、一部麻片麻岩を用ひたり。現存長十六尺、幅は開口部に於て三尺三寸、高開口部二尺七寸中央部に於て約四尺。即ち一種の堅穴式石室なりと雖も其の長狭なるは注意に値す。石棺は無し。

にして年齢二十五才以上三十才前後骨格の發育佳良にして身長高く且食物は平素柔軟なる物を囓取し珉瑯質殆んど完全にして齒石等なく其當時既に齒牙の衛生に注意せられし方と云ふ。

四、遺物

外部施設の遺品として埴輪あり。圓筒には埴質の物と陶質の分を存せり。中に画或は字様を墨書せる物を見る。又埴製家の破片と思はるゝ物を存す。又水鳥の埴輪片三個あり何れも發見状態を詳にせず水鳥は石室内部より出土せり。傳うるも石室蓋石の一部破壊せしを以て封土中より陥入せしものなるべし。副葬品には傍五個何れも金銅製にして龍形を透彫とせり。鹿角製刀裝具四個中一個は鐵劍に着裝せり。全て直孤文を刻し朱の塗布を見る直刀一振、瑠璃製小玉廿四個、鐵鐵約廿個等なり。其他明治四十三年出土と傳うる齋堂一個あり。なほ齋堂片は封土中に点在す果して外部に存在せしや副葬品なりしや不明なり。

五、陪塚

本墳の附近に經塚、鏡塚、松浦塚、篠塚等と呼ばれし圓墳あり。今經塚のみを存じ他は燬せらる。鏡塚よりは管玉及多數の齋堂類を出土せり。其位置より觀る青塚の陪塚なるべし。

六、考説

年代觀 墳丘の形式は前方後圓形にして葦石、埴輪を有し内部に堅穴式石室あり。副葬品には傍及鹿角製刀裝具の如き特殊の物を存せり。何れも相當年代を測すべき條件を具有す。比較研究の結果大休



四季の民俗

その二

甲、節分 砂樓生

支那に於ける六朝の初期より中期に當り我國に於ては應神仁德朝頃に比定せらる。被葬者の地位、骨骸の研究に依り壯年の男子なるを察し副葬品に武器の見るべき物あるを以て武人たりし事を知る又鈔の加き大陸文化影響の濃厚なる遺品あり。且つ墳丘は附近數十個を存する中唯一の前方後圓墳にして陪塚の存在を窺ふ。又青塚は王塚の轉訛にして附近に皇子ヶ塚、皇子田等の字名存せり加うるに近年迄青塚附近に古來墓守部落の存在せしを知る如上の事實より推定して相當貴族階級たりし事は疑う餘地なし。三河國に於ける古代貴族の分布状態を見るに一は三河國造知波夜命一族及び其の傍系たる竹古連の一族あり。二に景行天皇裔の御一族並に日本武尊諸王子の下國せられしを知る而して如上諸氏の活動せる時代は大休に於て本墳の築造年代と一致せり。然れども本墳被葬者を史實に照合して推定を下すべき的確なる徵証(未調)は缺除せり故に遽かに決定を急ぐは困難なる問題なりと雖も大休に於て如上諸貴族中の御一人を葬れる奥津城なりとするは略ぼ眞に庶幾からんか。昭和五年四月 青塚保存會

乙、立春、立夏、立秋、立冬の前日つまり春夏秋冬の最後の日を節分といふと本にかいてあるね。甲、でも今は二月だけだね。乙、そう、今は立春の前日つまり冬の終り、或は舊暦年の最後の日だけになつてゐるね。

甲、その夜厄拂いするのは？ 乙、四季に限らず變化して新しい状態に入るといふことは、期待と共に不安も大きい譯だね。だからその時期には過去を反省し、今までの誤りや災を捨て、すがすがしい心で新しい出発をせねばならぬ譯だ。そこで子供から大人えら此處から彼處え、冬から春え等と大きな移り目には、いつもお祭や儀式をして、反省と前進を繰り返して来た譯だ。節分の儀式もそれなのだね。

甲、成程、それで鬼は外ということになるのだね。 乙、そうだ、今の言葉でいえば鬼という形に過去の一年間の誤りや災を表徴させ、それを追拂つて清浄な心になる譯だね。だからこの夜寶船の繪を枕の下に入れて寝ると福がくるといふのも、福をのせてくる寶船に清浄な心で乗ることを表徴しての譯だね。甲、成程、鬼とか寶船とか、人に解り易くたとえて、人生に大切な反省と出發とを守つて来た譯だね。乙、そうです、一概に古臭いとか迷信とかいわれるものの中にもか先祖の遺して来た深い心くばりが見られるのですね。

常住人口(一万三千以上)町村表

町(村)名	郡名	常住人口	密度 一方軒當り	一世帯 平均人員	女100元 男付
1 安	城	35,188	875	5.21	91.5
2 守	山	33,950	1,713	4.73	98.1
3 舉	母	31,996	828	4.94	93.5
4 龍	野	26,090	1,115	5.44	80.6
5 起	中	25,517	2,903	5.83	75.7
6 西	尾	25,283	1,438	4.91	89.5
7 稻	澤	22,857	1,346	5.37	89.1
8 一	色	22,164	1,091	5.17	91.6
9 鴨	海	22,054	829	4.75	97.0
10 古	知	21,137	1,695	5.32	86.8
11 大	野	20,427	603	5.38	100.4
12 犬	府	19,703	2,166	4.93	88.3
13 高	山	19,120	1,467	5.02	97.1
14 小	演	18,392	1,049	5.10	96.2
15 田	牧	17,836	473	5.54	92.7
16 知	原	17,220	1,044	5.22	89.6
17 木	立	16,852	1,773	5.33	84.4
18 高	會	16,555	422	5.35	98.2
19 東	岡	16,173	516	5.23	85.8
20 矢	前	15,970	701	5.24	91.4
21 福	江	15,802	396	5.59	95.7
22 祖	父	15,701	967	5.33	91.8
23 明	油	15,325	619	5.34	95.9
24 上	野	15,274	898	5.09	97.0
25 蟹	江	15,058	1,401	5.18	97.8
26 二	川	14,860	349	5.47	97.3
27 八	幡	14,802	819	5.15	93.5
28 横	須	14,614	1,000	4.85	96.3
29 新	川	14,235	2,978	4.86	96.1
30 平	坂	14,108	917	5.23	94.1
31 常	潘	14,045	1,782	4.67	92.3
32 幸	田	13,319	361	6.06	77.1
33 岩	津	13,280	356	5.46	91.5
34 岩	倉	13,029	1,248	5.07	97.3
35 三	谷	12,615	3,268	5.10	77.3

縣下第三の大村

M S 生

四十七ヶ國参加の下に國際的規格により昨年十月一日午前零時を期し、全國一齊に行われた國勢調査の結果、愛知縣の總人口は三百三十九萬五千七十九人(男一六四九二一九女一七四一三六〇)で女百につき男九四・七二人に當り一方軒六六七人の密度である。額田郡は總人口五萬九千五百

三十人(男二八二二二女三三〇九)女百に對し男九〇・一を示し密度は二三六一人一世帯當り平均人員は五・五三人である。

本村の人口は一萬三千三百十九人(男五八二五女七四九四)二千九百九十七世帯の一世帯當り六・〇六一人一方軒當り三六一人の密度で碧海郡高

岡、明治につぐ縣下第三の大村で、女百につき男七七・一というこれは海部郡佐屋村(七〇・九)中島郡起町(七九・七)に次ぐ全縣下二一九市町村(市一町七七村一三一)中の第三位という女護が島であることが昨年十二月愛知縣總務部統計課から公表された。

——嫁をとるな 幸田の娘  
氣立優しく朗かた——

愛知縣 町村數

町	村	合計
1	1	2
2	1	3
3	1	4
4	1	5
5	1	6
6	1	7
7	1	8
8	1	9
9	1	10
10	1	11
11	1	12
12	1	13
13	1	14
14	1	15
15	1	16
16	1	17
17	1	18
18	1	19
19	1	20
20	1	21
21	1	22
22	1	23
23	1	24
24	1	25
25	1	26
26	1	27
27	1	28
28	1	29
29	1	30
30	1	31
31	1	32
32	1	33
33	1	34
34	1	35
35	1	36
36	1	37
37	1	38
38	1	39
39	1	40
40	1	41
41	1	42
42	1	43
43	1	44
44	1	45
45	1	46
46	1	47
47	1	48
48	1	49
49	1	50
50	1	51
51	1	52
52	1	53
53	1	54
54	1	55
55	1	56
56	1	57
57	1	58
58	1	59
59	1	60
60	1	61
61	1	62
62	1	63
63	1	64
64	1	65
65	1	66
66	1	67
67	1	68
68	1	69
69	1	70
70	1	71
71	1	72
72	1	73
73	1	74
74	1	75
75	1	76
76	1	77
77	1	78
78	1	79
79	1	80
80	1	81
81	1	82
82	1	83
83	1	84
84	1	85
85	1	86
86	1	87
87	1	88
88	1	89
89	1	90
90	1	91
91	1	92
92	1	93
93	1	94
94	1	95
95	1	96
96	1	97
97	1	98
98	1	99
99	1	100

八邊寶南北東西額縣碧知海中葉丹西東愛  
計 設設加加 春春 郡  
名美飯樂樂茂茂田豆海多都島栗羽井井知名

統計について

は一枚の地圖も、登山家の眼に  
計が山の起伏やコ立体的に設  
映るのをうだ。一枚の統計表に  
の味をなら。一枚の統計表に  
影るのをうだ。一枚の統計表に  
も若々しい息を吹かしてはいる  
とがわかれの前の躍動しているこ



# 工場めぐり (その二) 東洋製紐株式會社の巻

一、名稱 東洋製紐株式會社  
 二、所在地 本社 幸田村大字芦谷字後シロ三十五番地 電話幸田四五  
 東京出張所 東京都中央区日本橋小網町一ノ一  
 大阪出張所 大阪府北區高垣町二九

三、主要製品 各種組紐、靴下 綿、スフ織物 細巾織物

四、留意義 濃厚篤實な松山社長の人格をそのまま反映して勤勉忠實な従業員一同うつて一九、工場は終日春の陽ざしの和やかさ。能率いつも一〇〇%實に「躍進製紐みんな背負え」の文字通り。

勤勞學級も本月中旬開講の準備中その成果は今から期待される。

○ 伸びる製紐幸田の誇り  
 馴れた作業に許すな心  
 廻るベルトに待つたなし  
 防ぐ事故より起さぬ注意  
 いつも眞剣輝く職場  
 示せ一致の力こぶ

## 〇 明るい微笑と 共に學ぶ乙女

(新光レイオン幸田工場勤勞學級) 新らしい時代の訪れと共に女性の教養と自覚とがより高く要請されつゝある時、新光レイオン幸田工場勤勞學級が開講された。去る十六日當日は開講の辭について縣社會教育課水谷主任、額田地方事務所長、幸田村長、若き女性は如何に社司山田義雄氏の「若き女性は如何にして惡の深淵に陥るか」と題するユイモアの中にも有益な講演の時を忘れた受講者約一千四百名の盛大であつた。

次いで二十日には、縣社會教育課野田稔氏の「生活とレクリエーション」に就いての講演と實際指導を明らした。笑と共に學ぶ乙女の體が輝いていた。

第三回一月二十九日は、わが郷土の誇りである元京城大學教授前小牧中學校長で印度哲學の權威本多龍成氏の「陥り易い迷信について」大いに啓發され、明日への明るい生活のよき糧となつた。

尙豫定されれば一週二回宛三月中旬まで続けられ、講師は夫々の専門家で、課目は各方面に亘り若き女性の爲に極めて有益なものばかりでその成果が期待されている。

正しい男女の交際のあり方  
 近日常開講の分  
 新聞の見方と朝鮮問題  
 同時愛憐幼稚園長後崎美津女史  
 中日岡崎支局長 野田米太郎氏



## 經營の手引 「伸びる農村」とおやじ教育

アメリカのある農村社會學者が、どこの農村にも約一割位いつも他人より一步先を進む農家があると述べている。こういふ伸びる農家は、必ず若い經營主によつて營まれるか、又は従來の行きがかりのない新らしい創設農家とか、又は新らしいものを取り入れるに敏感であつた場合で、老年の經營主が指導権を握つていて若い者に經營を自由にさせないといふ型の家は殆どない。

一般におやじは頑固だといふが、その頑固さは永い間の經驗からみて一番安全率の高いものを守らうといふ考へに出てくることが多い。條件が變つて来たことを認める息子と認めない親との間に意見の食い違ひが出てくるのはやむを得ないが、息子達は親達を頑固だとときめてしまう前に條件が變つた事を納得がいくように正しく説いて聞かす努力を惜しんではならない。

○ある青年の實例  
 かつてはやはり父親が經營に参加することを許さなかつたが、一昨年の事、今年はおやじが私に任せてくれと父親に願ひ出した。稲や麥では困るが茄子位なら失敗しても大した事はないと考へたのだからか、茄子に關しては彼に全權を許してくれた。そこで彼はこの地方には適しないと

(明日への待望)

いわれる茄子作りは全力を注いだ。出身農學校の蔬菜の先生を絶えず訪ねて指導をうけ、自分で書物を研究してとうとうこの邊に珍らしい立派な茄子を作つて父親に「せがれ、やりおるわい」といわせることができた。そして去年は野菜作りの全部を任せられ、今年はおやじも思い通りにさせてもらえるようになった。

○ 婦人の地位向上  
 農村家庭の封建性は婦人の活動を阻害しているが、婦人の地位向上も右のような努力と誠意と聰明さとをもつてこそなだらかに實現さる。

— (改善生) —

## 〇 戸籍統計

一九五〇年十二月三十一日現在  
 現住人口 一三、六一四人  
 本籍人口 二、七五五戸  
 本籍人口 一、七四五人  
 寄留人口 三九〇戸  
 寄留人口 一、六一三人  
 人口 動態 (二十五年)

出生 三二一人  
 死亡 一八九人  
 結婚 九八組  
 離婚 一一組  
 養子縁組 二〇人

廣報 短歌

冬雜詠

杉浦亮一選

○ 小川 久之 廣き部屋の壁寒々し活けてある千兩の影うするるあたり

○ 川口 風美子 冬の暮るるにはやし洗濯の物乾かぬに取入れにける

○ 小川 きみ 密柑の木にこもかむせ終へ気がかりな仕事すみしとちつれ歸る

○ 鈴木 森朗 講評會にて牛飼う幸を知りにけり賞受く受けざるにかかはるところなく

○ 平松 千代乃 風寒き休み日今日も稽古にと師の家を訪ひ茶の席につく

○ 和田 ひろ子 弟のはや寝ねをるに力なく土産は置きぬ頼に近寄せ

○ 足立 昭 今朝井戸のポンプ凍れり今さらに昨日よりの寒さ思はれにけり

○ 菅沼 のぶ江 枯草の中に咲きたる水仙の白きに冬陽さしてありたり

○ 橋 照山 凍て土に落葉密柑の皮などあり手にてはぎつつ庭を掃くかも

○ 志賀 又郎 初雪をけららしてあり足早く上り一番におくれじと我

○ 杉浦 亮一

植ゑいたみしたるなたねの凍てつき  
ていのち滞り冬に堪ふかも  
三月號短歌課題「歡び」及雜詠  
二月十八日×切

俳句 春

○ 草次 一政 元旦や色刷新聞あでやかに

○ 稲吉 靜月 水仙や香もつよき新巻

○ 兒玉 幸白 鋤鎌と親にもたれて三十の春

○ 草次 武夫 元朝の注連新らしき神の庭

○ 上杉 翠溪 子ら啼々とくじ付の賀狀選りわけぬ

○ 平松 新月 卯年という元旦の月白し

○ 貝吹 旬路 事務始め机の上の黄水仙

○ 稲吉 遠望 参道の往來繁し初もうで

○ 内藤 待月 初日の出夜警疲れの眼に眩し

○ 平松 千秀 孫に來し片假名文字の賀狀かな

○ 平松 秋雨 星またゝき初御空とはなりゆけり

○ 頌 春 露 子 存たちかえるあけぼのの雲にひらめくあかねいろ

○ 講和のときもちかすきて 希望のひかりかがやきぬ

○ 頌 春のうたたからかみちを いざや進まん わがみちを

公民館の歌

山口晋一作詩

一 平和の春にあたらしく  
郷土を興すよろこびも  
公民館のつどいから  
とげあう心なごやかに  
自由の朝をたえよう

二 心の花の匂やかに  
郷土にひらくゆかしさも  
公民館のつどいから  
希望を胸に美しい  
文化の泉くみとろう

三 働くものやすらかに  
郷土にいきる楽しさも  
公民館のつどいから  
まどいになごむひととき  
明日への力をだてよう

「知つて重寶」  
○お吸物は薄めに、味噌汁は濃く。  
○瓜の皮は大盃にむかせろ、梨の皮はしまりやむかせろ。  
○障子は下から張れ、はたきは上からかけよ。  
○魚は長者に焼かせろ、餅は乞食に焼かせろ。  
○炭おこし、冬は上、夏は下。  
○三度洗つて、七度すすげ。  
○春の日に心なき人に雇われるな、秋の日に心なき人を雇うな。  
○木綿着せしも躰は錦。



禮狀

ありがとうございます  
昭和二十六年は、海の家の子供たちにとつて、最上の幸福な正月でした。皆々様のおこころすくしで、数々のお年玉に、又その上、年賀狀を合計一萬五千余通もいたゞき、一番多い子が四百八十五、一番少ない子でも百七十一通もありまして、子供たちはうれしうれしいを通りこして、ぼろぜんとしていました。ありがとうございます。ございました。

そのくじの發表で、又、大さわざでした。あたつて喜ぶ子、一つちがいで殘念がる子、結局、六等二人、八等二人、九等は二九四通もあつて、ホクホクのニコニコです。ありがとうございます。ございました。

そこで、この喜びを、一々お知らせして、お禮申上げますのがほんとうですが、なにしろお金が三萬圓もいりますので、どうしてもできません。すみませんが、皆々様にこの由御傳へ下さいますようよろしくお願ひいたします。ありがとうございます。どうもか今後共よろしく御援助の程御願申上げます。春から、夏にかけて海の家はとてよい所です。どうかお遊びにおいで下さい。

昭和二十六年一月二十日  
愛知縣寶飯郡御津町  
海の家 子 供 一 同  
海の家長 西 脇 正 治